



新型コロナウイルス感染症対策として「三つの密」を避ける、咳エチケット、手指の消毒、部屋の換気「うつらない」「うつさない」の徹底が大切ですので  
全市民一丸となってこの難局を乗り越えましょう。 香芝市議会議員 一同

CONTENTS —おもな内容—

4月臨時会の概要・・・2～3P

3月定例会の概要・・・3～7P

3月定例会一般質問・・・8～11P

●筒井 寛 議員・・・8P

●下村佳史 議員・・・9P

●上田井良二 議員・・・9P

●中山武彦 議員・・・10P

●関 義秀 議員・・・10P

●細井宏純 議員・・・11P

●芦高清友 議員・・・11P

議会日誌・・・12P

# 令和2年4月第2回（臨時会）について

## 議会の役員を改選

正副議長就任あいさつ

市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、4月28日に開会されました臨時会において、議員の皆様方から選出いただき、正副議長の重責を担わせていただくことになりました。職責の重さ、また、市民の方々の期待の大きさを考えますと、まさに身の引き締まる思いでございます。

もとより微力ではございますが、新たな意欲と抱負のもとに、円滑なる議会の運営と市政発展のため、全力をつくす所存でございます。

今後とも、なお一層のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



議長 中村 良路

副議長 芦高 清友

## 市議会の委員会構成

令和2年4月28日改選

議長 中村 良路		副議長 芦高 清友			監査委員 福岡 憲宏※	
常任委員会	総務企画委員会	委員長	北川 重信	副委員長	筒井 寛	福岡 憲宏※
		委員	中川 廣美	関 義秀	中山 武彦	
	福祉教育委員会	委員長	小西 高吉	副委員長	中谷 一輝	芦高 清友
		委員	下村 佳史	上田井良二	鈴木 篤志	
建設水道委員会	委員長	細井 宏純	副委員長	中村 良路	森井 常夫	
	委員	河杉 博之	筒井 寛	副委員長	中川 廣美	
議会運営委員会 (議会だより編集委員会)		委員長	北川 重信	副委員長	下村 佳史	中谷 一輝

※福岡憲宏議員につきましては公職選挙法第90条の規定により令和2年5月17日をもって議員を辞されました。

## 組合議会議員

葛城広域行政事務組合議会議員	中村 良路	筒井 寛	
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	中村 良路	北川 重信	中川 廣美
香芝・王寺環境施設組合議会議員	中村 良路	北川 重信	中川 廣美
奈良県広域消防組合議会議員	中村 良路		芦高 清友

議案番号	議案名	議決の結果
承 第 1 号	香芝市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	原案承認 (全会一致)
承 第 2 号	香芝市国民健康保険条例及び香芝市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	
承 第 3 号	香芝市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	
承 第 4 号	令和2年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告及び承認について	



議案番号	議案名	議決の結果
議第30号	香芝市の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第31号	香芝市介護保険条例の一部を改正することについて	
議第32号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	
議第33号	令和2年度香芝市一般会計補正予算(第1号)について	
同第15号 (追加議案)	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)

## 令和2年3月第1回(定例会)について

会期：3月2日～3月19日(18日間)

### 3月定例会の概要

3月定例会では、理事者から条例の制定や一般会計及び特別会計の令和2年度予算など、計47件の議案が提案されました。議員からは、意見書2件が提案され、意見書第2号が初日に可決されました。

4日は総務企画委員会、5日は福祉教育委員会、6日は建設水道委員会、10日と11日は予算特別委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

一般質問では7人の議員が市政について質問を行いました。

本会議の最終日には、理事者から提案された議案は全て可決しました。議員から提案された意見書第1号も可決し、閉会いたしました。

#### 議案付託一覧表

総務企画委員会	議第1号～3号、議第5号～8号、議第11号、議第13号、議第15号、議第19号、議第20号、議第25号、議第26号、議第29号
福祉教育委員会	議第4号、議第9号、議第10号、議第16号～18号、議第22号～24号、意見書第1号
建設水道委員会	議第12号、議第14号、議第27号、議第28号

(議案名はP6～7参照)

常任委員会の審査概要  
常任委員会に付託した議案について、主たる議案の審査内容の一部をお伝えします。

#### 総務企画委員会

○議第1号

香芝市総合計画基本構想の議決に関する条例を制定することについて

【議案内容】

第5次香芝市総合計画策定にあたり、当該基本構想の趣旨とその重要性に鑑み議会の議決事項とするため、本条例を定める。

【主な質疑・答弁】

(問) 策定にあたっての庁内体制はどうなっているのか。

(答) 市長から部長長までで組織する本部会議と、各所管の若手職員38名で構成する検討チーム会議がある。現在、検討チーム会議において課題整理、施策ごとの取り組み、将来像等を協議している。

(問) 計画が策定されるまでの間、議会はどれくらい関わっているのか。

(答) 都市経営市民会議には常任委員長に入っていたが、議決事項になれば当該会議からは外れ、最終的には議案として審議いただくことになる。

○議第15号

令和元年度香芝市一般会計補正予算(第4号)について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額から、それぞれ3億3629万2000円を減額し、歳入歳出予算の総額を249億6624万1000円とするものである。

【主な質疑・答弁】

（問）社会資本整備総合交付金が減額となっているが、どのような要因があるのか。

（答）市の事業計画に基づいて国庫交付金を要求するが、公園や道路新設に関しては厳しい状況が続いている。再三の県・国への要望を行っているが、国の財源の都合で減額が続いている。

（問）土地売却収入が減額となっているが、どのような要因があるのか。

（答）令和元年度に予定していた土地の売却いを延期したため減額となった。

（問）予防接種委託料が減額となっているが、どのような要因があるのか。

（答）風疹と高齢者肺炎球菌の予防接種希望者が少なかったことによる委託料の減額である。風疹に関しては妊婦への感染等大きな影響があると考えて積極的に勧奨しているが、抗体検査受検後の予防接種という工程のため受検者が少なくなっていると考えている。

福祉教育委員会

○議第4号

香芝市手話言語及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段に関する条例を制定することについて

【議案内容】

すべての市民が、障がいの有無に関わらず、自分らしく豊かに暮らすことができる地域共生のまちづくりを実現することを目的として、手話が言語であることの理解の促進、並びに障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び利用の促進のため、本条例を制定する。

【主な質疑・答弁】

（問）この条例の可決施行後、早期に取り組めそうな事例はあるのか。

（答）他自治体の先行事例も参考に、当事者の方のご意見もお聞きして進めていきたいが、まずは市民に条例を制定したことを広報等を通じて周知し、啓発を図りたい。

（問）事業者に対してはどのように啓発を行っていくのか。

（答）事業所への啓発ポスター掲示や手話講座の案内を行う等、商工振興課と協議し連携を行いたい。

建設水道委員会

○議第14号

香芝市水道事業給水条例の一部を改正することについて

【議案内容】

水量点検及び料金徴収を毎月実施から隔月実施へ変更するため、条例の一部を改正する。施行日は令和3年7月1日からとする。

【主な質疑・答弁】

（問）検針、徴収方法を変更することによる住民のメリットは何が考えられるのか。

（答）水道事業のコスト削減のために検針方法等を変更することにより、料金の値上げを先延ばしにする、もしくは値上げの上昇率を低くすることに将来的には寄与してくると考えている。

（問）料金滞納が増えることが考えられるが、どのように対応していくのか。

（答）2ヶ月分まとめたの請求になるが、金額は増減しない事を広報等で周知していく。滞納については、できる限り少なくしていくようきめ細かく対応していく。また、持続的に支払いいただけるような方法を相談しながら探していきたい。

## 予算特別委員会

## 令和2年度香芝市一般会計予算を可決 予算額は256億2千万円

予算特別委員会は、3月10日、11日の2日間にわたり、慎重に審査を行いました。それぞれ専門的な視点から審査を行い採決した結果、原案可決しました。

**【主な総括質疑・答弁】**

**(質疑)** 今回の予算編成にあたり、災害対応にどれだけ力を入れているのかお伺いしたい。

**(答弁)** 消防団機庫の建替や、災害時に避難所となる小中学校へスポットクーラー等を3年間で配備する計画を立てている。

**(質疑)** 今回の予算編成にあたり、財源確保のために力を入れたことは何か。

**(答弁)** 市税の増収を見込んでいるため、課税客体の把握について強化していく必要があると考え、未申告者への勧奨や申告漏れの掘り起こし等、市税の確保に力を入れていく。また、ふるさとまちづくり寄附金の確保に向けての取り組みもあわせて行う。

**(質疑)** 今後予定される大型事業を今の財源比率のままで行えるのか。

**(答弁)** 財政の中・長期的な見通しのなかで、大型事業費も盛り込んだ上での財政運営に現在取り組んでいる。一時的に実質公債費比率が前年度より上昇することも想定しているが、長期的に見て健全な財政運営を行える取り組みを今後も継続していく。

**(質疑)** 前年度当初予算から12億7千万円の増の要因についてお伺いしたい。

**(答弁)** 総合福祉センター中規模修繕事業、総合体育館整備事業、ふたかみ文化センター改修事業及び扶助費の増加が主な要因になっている。

**(質疑)** 予算のうち、香芝市独自の一般財源で行われる新規事業が約100万円であることについてお伺いしたい。

**(答弁)** 今年度は市長改選年であり骨格予算として編成しているため、改選後に政策的な判断が必要と思われる事業について整理し、相当財源を財政調整基金積立金として予算計上している。

委員長 北川重信 副委員長 中谷一輝

委員 中川廣美 小西高吉 中山武彦 下村佳史 筒井 寛

## 令和2年3月第1回（定例会）の議決結果

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第1号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報第2号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	
条例		
議第1号	香芝市総合計画基本構想の議決に関する条例を制定することについて	原案可決 (全会一致)
議第2号	香芝市人権尊重のまちづくり条例を制定することについて	
議第3号	香芝市犯罪被害者等支援条例を制定することについて	
議第4号	香芝市手話言語及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段に関する条例を制定することについて	
議第5号	香芝市の職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正することについて	
議第6号	香芝市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正することについて	
議第7号	香芝市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて	
議第8号	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例及び香芝市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて	
議第9号	香芝市史跡公園条例の一部を改正することについて	
議第10号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	
議第11号	香芝市印鑑条例の一部を改正することについて	
議第12号	香芝市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正することについて	
議第13号	香芝市営住宅条例の一部を改正することについて	
議第14号	香芝市水道事業給水条例の一部を改正することについて	
予算		
議第15号	令和元年度香芝市一般会計補正予算（第4号）について	原案可決 (全会一致)
議第16号	令和元年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	
議第17号	令和元年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	
議第18号	令和元年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	
議第19号	令和元年度香芝市土地取得特別会計補正予算（第1号）について	
議第20号	令和元年度香芝市財産区財産特別会計補正予算（第1号）について	
議第21号	令和2年度香芝市一般会計予算について	原案可決
議第22号	令和2年度香芝市国民健康保険特別会計予算について	原案可決 (全会一致)
議第23号	令和2年度香芝市後期高齢者医療特別会計予算について	
議第24号	令和2年度香芝市介護保険特別会計予算について	
議第25号	令和2年度香芝市土地取得特別会計予算について	



議案番号	議案名	議決の結果
議第26号	令和2年度香芝市財産区財産特別会計予算について	原案可決 (全会一致)
議第27号	令和2年度香芝市水道事業会計予算について	
議第28号	令和2年度香芝市下水道事業会計予算について	
議第29号 (追加議案)	令和元年度香芝市一般会計補正予算(第5号)について	
その他		
同第1号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
同第2号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第3号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第4号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第5号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第6号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第7号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第8号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第9号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第10号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第11号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第12号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第13号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同第14号	香芝市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致)
諮第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
議員提出議案		
意見書第1号	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	原案可決 (全会一致)
意見書第2号	請願採択を踏まえ「各交通事業者への働きかけを強める」意見書	

各議員の賛否の状況(全会一致を除く)

議員	荻高	鈴木	中谷	筒井	福岡	上田	下村	中山	森井	中村	関	小西	細井	中川	河杉	北川	賛成	反対
議案	清友	篤志	一輝	寛	憲宏	井良二	佳史	武彦	常夫	良路	義秀	高吉	宏純	廣美	博之	重信		
条例					議長													
議第21号	○	×	○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2

※福岡議長は採決に加わりません。  
(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…ー)

3月定例会の一般質問は3月16日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

**問い合わせ先**

議会だより編集委員会  
TEL 44-33341

一般質問

質問者・項目

- 筒井 寛
  - 骨髄移植による骨髄提供者への支援制度について
  - 香芝市長吉田弘明被告が第一審(奈良地裁)、第二審(大阪高裁)ともに全面的な敗訴となり、違法プロポーズであったとの判決が出されたゴミ収集事業民間委託業者選定に関わる件について
  - 給食費の公会計化について
  - 下村 佳史
    - 災害等危機管理について
    - 上田井 良二
      - 奈良県自転車条例について
      - マイク口水力発電事業について
  - 中山 武彦
    - 環境政策について
    - 子ども・若者支援について
  - 関 義秀
    - ごみ収集契約無効判決について



※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。

- 東京オリンピック2020の聖火リレーの市内通過の取り組みについて
- 細井 宏純
  - 新型コロナウイルスに対する、緊急危機管理対策本部の設置、活動の状況について
  - 広域行政・広域連携の今後の方針について
- 芦高 清友
  - 香芝市公共施設等総合管理計画に基づく個別計画の策定について



筒井 寛 議員

▼骨髄移植による骨髄提供者への支援制度について

(問) 県内、市内において骨髄バンクに登録済の提供希望者の人数は。

〔福祉健康部次長〕 奈良県内は、1月末現在で4,473名。うち香芝市民は平成31年3月末現在で、284名である。



(問) 実際に骨髄を提供した人数はどのくらいか。

〔福祉健康部次長〕 平成5年からの26年間で、11人と伺っている。

(問) 新年度から開始される骨髄ドナー支援事業の対象者の条件は。

〔福祉健康部次長〕 骨髄バンク事業において、骨髄などの提供を完了した香芝市民で、証明書類を有すること、市税を滞納していないこと、他の同種の助成金等を受けていないこと。以上の方に交付を考えている。

(問) 助成金の額はいくらか。

〔福祉健康部次長〕 骨髄提供に係る入通院一日につき2万円、一回の提

供につき14万円を限度とする。

▼香芝市長吉田弘明被告が第一審(奈良地裁)、第二審(大阪高裁)とともに全面的な敗訴となり、違法プロポーズであったとの判決が出されたゴミ収集事業民間委託業者選定に関わる件について

(問) 市は今後どう対応するのか。

〔市民環境部長〕 2月17日に最高裁判所へ上告した。

(問) 上告しても判決が覆るものではないと考えられるが、それも棄却されたら、その後はどう対応するのか。

〔市民環境部長〕 現在係争中の案件なので答弁は控えさせていただきます。

▼給食費の公会計化について

(問) 本市の公会計化の状況はどうなっているのか。

〔教育部次長〕 奈良県内で最も早く導入している。

(問) 県内で、自治体が給食費の徴収を行っているのはどこか。

〔教育部次長〕 奈良市と大和高田市の2市となっている。

(問) 教師の働き方改革において、最も有効であると考えているが、本市でも導入を検討したか。

〔教育部次長〕 平成30年に県内7市町で検討したが、市町により考え方が違ったため、その後は進まなかったが今後の課題として検討する。





下村佳史 議員

▼災害等危機管理について

(問) 庁内の連絡、連携体制はどうなっているか。

(危機管理監) 自然災害では地域防災計画に基づいて、例えば危機管理室が災害対策本部の事務局になることや、避難所の開設を教育部において行うなどの役割を定めている。有害鳥獣の緊急対策マニュアルであれば、市街地にイノシシ等の出没時には農政土木管理課が事務局となり、危機レベルに応じて危機管理監、都市創造部長、市民環境部長による対策本部体制をとって、各部署と連携をとる役割を定めている。

(問) 災害時等の住民への周知はどこが担うことが多いのか。

(危機管理監) 周知は企画部になるが、緊急速報メールや防災行政無線については、専門的な機材のため危機管理室が操作を行っている。有害鳥獣対策となると、市民環境部が担うこととなる。

(問) 市民への周知方法はどのようなものがあるのか。

(危機管理監) 市のホームページをはじめ、緊急速報メールや防災無線、

市職員、消防団員による広報の巡回、アプリを使ったもの、自治会を通じての周知がある。

(問) 市が提供するWiFi環境はどこに設けられているのか。

(危機管理監)

市役所庁舎内及び、近鉄五位堂駅北自転車駐車場の自動販売機に、災害時等の緊急時に提供できるように設けている。



北五位堂駅近鉄自動販売機

(問) 災害時に備えた市の備蓄状況はどうなっているか。

(危機管理監) 毛布、簡易寝袋、携帯トイレ、食料、水などがあり、本市の備蓄品だけでなく県内の市町村をはじめ災害協定9市、企業との物資供給協定5社の調達体制となっている。

(問) 備蓄場所は何カ所設けているのか。

(危機管理監) 避難所となっている施設や、専用倉庫3カ所に分散して備蓄している。

(問) 今後重点的に整備を行う考えのあるものは何かあるか。

(危機管理監) 避難所の生活環境改善のために、この数年でスポットクーラーや非常用発電機の整備を検討している。



上田井良二 議員

▼奈良県自転車条例について

(問) 利用者への周知方法は。

(危機管理監) 昨年12月から市のホームページで条例が制定されたことや、保険の加入義務化、高齢者のヘルメット着用努力義務について特に周知を行っている。3月号の広報紙で自転車の交通安全の特集記事を掲載する予定である。

(問) 学校において自転車通学をさせている方の保険加入や安全教育の推進はどうか。

(教育部長) 中学校入学前の入学説明会や、入学後のオリエンテーションの際に自転車通学の申請には保険加入が条件であることなどを説明し、保険加入の確認を行っている。小学校においては交通安全教室を実施し、安全な自転車の乗り方を学習している。今後も児童・生徒が自ら危険を判断し、事故等から危険を回避できる力を身につけさせた」と考えている。



交通安全教室の様子

▼マイクロ水力発電事業について

(問) どの高低差を利用し、年間発電量はどのくらいか。

(上下水道部次長) 奈良県営水道の施設がある御所浄水場から西部調整池を経由して香芝市上下水道部今泉配水場に送水されており、高低差は59メートルある。年間発電量は353メガワットアワーを計画しており、一軒家の年間電気使用量換算で約108軒分に相当している。

(問) 官民連携によるシステム装置となるが、特徴はどうか。

(上下水道部次長) 県内初の官民連携による発電事業で、市は設置場所と余剰エネルギーを提供するため、発電設備設置にかかる費用は一切かからず、発電事業により発生した売電収入の一部及び土地使用料、市への固定資産税が納付される。

(問) 土地使用料と売電による収入は年間どれくらいを見込んでいるのか。

(上下水道部次長) 土地使用料が約1万円と、年間約125万円の売電収入となっている。

(問) 事業縮結に至った背景は。

(上下水道部次長) 立地条件が良く、現在施工中の場内配管更新工事により安全性が確保できる体制が整い、配水への支障がなくなったなか、今回提案があった。



中山武彦 議員

▼環境政策について

(問) 地球温暖化に対する香芝市の近年の取り組みは。

(市民環境部長) 2月16日に本市で初めてリユースイベント「ええもんクルっと市」を開催し、家庭で不要となった食器類を回収し、約1000名の方に来場いただいて、1人あたり平均で約7キロ持ち帰られた。ごみの減量化を図ることで、ごみ焼却施設におけるエネルギー使用量の低減や、ごみ運搬時の燃料使用量の減少に影響するため、間接的に地球温暖化対策に繋がります。今後は食器類以外でも開催できたらと考えています。



イベントの様子

▼子ども・若者支援について

(問) 香芝市の児童虐待の通報、対応件数を教えていただきたい。

(福祉健康部長) 要保護児童対策地域協議会において、令和元年度2月末現在で316件対応し、うち194件が終了した。昨年度が227件、一昨年度が180件だったので、虐

待に対する意識が社会全体で高まっていることもあり、件数が非常に増えている状況にある。

(問) 保護者らの体罰の禁止について、本市ではどのような取り組みがあるのか。

(福祉健康部長) 保護者の面談を行い、虐待予防に向けた相談対応を丁寧に行いたい。国では保護者を罰し追い込むことが目的ではなく、体罰等によらない子育てを社会全体で推進していく、ポスターやリーフレット等も作成されている。本市においてもこれらを活用して妊婦期から子育て期の保護者を中心に親族、地域住民に対し広く周知啓発に努めたい。

(問) 香芝市の子ども・若者自殺対策についての現状は。

(福祉健康部長) 保健センターの健康相談室における相談業務やゲートキーパー養成事業を中心に、子ども・若者相談事業などと連携をしながら事業を推進している。

(問) 学校現場での対策は。

(教育部長) 子どもたちの発達段階に応じて、命の大切さを実感できる教育の取り組みで実践を積み重ねている。また、スクールカウンセラーや心のケア支援スタッフと面談する機会を設けて、個別の悩みや問題の解消に努めることで自殺予防に繋がると考えている。



関 義秀 議員

▼ごみ収集契約無効判決について

(問) 廃棄物処理の関係で、市民から訴えられた裁判は何件あるか。

(市民環境部長) 現在係争中の裁判1件となる。

(問) 香芝市で判決が確定したものはあったのか。

(市民環境部長) 判決が確定したものは無い。

(問) 香芝市の主張が認められなかったのはどの部分か。

(市民環境部長) 第一審から一貫して審査の公正性及び適法等を主張し、業者があらかじめ内定していた事実が一切ない点である。

(問) プロポーザル方式の今後の改善点は。

(総務部長) 平成28年4月にプロポーザル方式の実施に関するガイドラインを策定、平成30年末には発注方式選定フローを作成し、現在はガイドラインや選定フローを基本としている。さらに昨年12月議会において香芝市附属機関設置条例を一部改正し、香芝市プロポーザル審査委員会を新たに設置した。審査委員会では、職員以外に専門的な識見を有する者

や、市長が必要と認める者を加えることでより効果的な審査が行え、公平公正に実施できるよう改善を図っている。

▼東京オリンピック2020の聖火リレーの市内通過の取り組みについて

(問) 新型コロナウイルスの問題により、聖火リレーに影響する可能性がある前提で聞くが、走者の選考方法はどうか。

(教育部次長) 都道府県実行委員会と聖火リレーパートナー会社4社が公募、選考し、それらをもとにオリンピック委員会で決定された。

(問) この区間で香芝市の住民が走る可能性はあるのか。

(教育部次長) 県実行委員会のホームページで確認したところ、香芝市に縁のある方が1名選ばれていた。

(問) 聖火リレーの写真等を庁舎や公共施設に展示する予定はあるのか。

(教育部次長) 撮影スタッフを随所に配置して、できる限り多くの写真に収めるよう努める。県実行委員会と協議をして、可能ならば展示を行いオリンピックへの機運を盛り上げたい。

※3月24日に東京オリンピックの延期が決定したため、聖火リレーは中止となりました。





細井宏純 議員

▼新型コロナウイルスに対する、緊急危機管理対策本部の設置、活動の状況について

(問) 既に県内8市や広陵町では対策本部が設置され、活動されているが本市の状況は。

〔危機管理監〕 奈良県で感染者が発表された翌日に、新型コロナウイルス対策会議を設置し、以後対応に当たっている。

(問) 部長会と対策本部の決定では市民への広報の重みが違う。なぜ対策本部ではなくて対策会議なのか。

〔危機管理監〕 感染症の位置づけが不明のため、部長会で対策を講じた。ネーミングの違いである。

(問) オープンスペースの公共施設も、他の公共施設と同様に5月の連休明けまで休館の方針なのか。

〔危機管理監〕 市内感染者を最大限抑制する趣旨で、人と人が接触する機会を最大限なくす対策を講じている。今後の状況を見て段階的に屋外施設の開放等を慎重に判断したい。

(問) 香芝市内の学校の休業を決定した経緯を聞きたい。

〔教育部長〕 国や県からの方針に基

づき、学校の状況を把握しながら対応してきた。そのような中、2月27日に首相から発表された小・中学校の臨時休業の要請を受け、子どもたちの安全、健康を第一に考え、協議のうえ3月24日まで臨時休業を行うことを取り決めた。

(問) 新型コロナウイルスは危機管理のどの位置付けに分類されるか。

〔危機管理監〕 新型コロナウイルスは各所管作成となるが、感染症等の事象については作成済みか。

(問) 各危機事象の個別対応マニュアルは各所管作成となるが、感染症等の事象については作成済みか。

〔福祉健康部次長〕 平成27年3月に新型コロナウイルス等対策行動計画を新たに作成し、マニュアルもここに含んでいると考えている。今後は感染症全般に対応できるマニュアルの整備も考えたい。

▼広域行政・広域連携の今後の方針について

(問) 本市は人口、財政規模において県中西部を代表し、中心となる市である。本市の広域連携に対する考えを聞きたい。

〔企画部長〕 広域連携は解決すべき課題に対して共通の認識を持ち、目的を明確にすることで効果的となることから、自治体間の十分な協議を重ね、積極的に進めていきたい。



荻高清友 議員

▼香芝市公共施設等総合管理計画に基づく個別計画の策定について

(問) 香芝市の公共施設が抱える問題点は何か。

〔総務部長〕 昭和40年代から50年代にかけて、人口増加に伴う市民ニーズに対応するため多くの公共施設が整備され、時間とともに老朽化が進んでいる。利用者の安全確保のための改修や、建て替えに伴う費用がかかり、将来の財政に及ぼす影響を懸念している。

(問) 計画を策定したことによって、具体的な数字は見えたのか。

〔総務部長〕 今後40年間で年間平均19.3億円必要となり、直近5年間の平均6.8億円では施設の3分の1しか整備できないことが明らかとなった。

(問) 計画に基づいてどのような取り組みを行ったか。

〔総務部長〕 施設の再編、集約化に向けた取り組みを進めており、これらは将来の事務改善にもつながると考えている。また、老朽化が著しく、使用していない施設は除却することとしており、平成29年度に旧老人福祉センターの除却を行った。令和元年度には総合体育館の耐震改修工事に取りかかり、令和2年度から総合福祉センターの規模修繕の工事を行う予定である。



総合体育館耐震改修工事

(問) 個別計画を策定することで、単なる施設マネジメントではなく資産マネジメントとして捉えて政策立案に繋げなければならない。プールの共有化、共用化とあるが、どういうことか。

〔教育部次長〕 学校プールの維持に、夏季だけの使用で小学校・中学校合わせて730万円の経費がかかる。また、築30年を経過するプールが多くあり、修繕経費が多くなることから予想されるため、市内民間施設での事業実施等を検討したい。

(問) 屋内の民間施設利用に関しては、具体的に進めていけるのではないのか。

〔教育部次長〕 当然、保護者の理解や事業者の協力が必要であるが、地理的条件や収容能力では今後の実現の可能性がある。しかし、学校のプールには災害時の貯水機能としての役割もあるため課題も考えられる。



議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

- ◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。
- ◆聴覚に障がいのある方は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、傍聴については極力自粛の協力をお願いします。
- ・手指消毒用アルコールを用意しております。
  - ・傍聴の際はマスクを着用の上、席の間隔をあけてご着席ください。
  - ・体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

香芝市議会情報のご案内

本会議（一般質問など）や常任委員会（総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会）、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議・委員会の録画配信など香芝市議会の情報をご覧いただけます。議会の日程につきましてはホームページでご確認ください。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

令和2年

議会日誌

● 2月

26日 奈良県広域消防組合議会

● 3月

2日 本会議

4日 総務企画委員会

5日 福祉教育委員会

6日 建設水道委員会

10日・11日 予算特別委員会

16日 一般質問

19日 本会議

議会運営委員会  
総務企画委員会

● 4月

28日 臨時会

議会運営委員会  
総務企画委員会  
福祉教育委員会

● 5月

12日 葛城地区清掃事務組合議会

編集後記

新型コロナウイルス感染症の第二波の到来を防ぐために予断を許さない状況が続きます。引き続き、「三つの密」を避け、咳エチケット、手指の消毒、部屋の換気など、一人ひとりが「うつらない」「うつさない」ための取り組みを徹底することが大切です。

さて、4月臨時議会において正・副議長、各常任委員会の委員等が決定しました。私たち議員の任期も、残すところ9ヶ月となりましたが、本市の発展、市民生活の向上のために残りの任期も全力を尽くす決意です。

私たち、議会だより編集委員会も新たな顔ぶれとなりました。市民の皆様活動内容をわかりやすく伝えられるよう、充実した紙面づくりに取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問い合わせ〕TEL 44-33341  
FAX 76-7564  
議会事務局内  
令和2年5月22日編集

議会だより編集委員会

- 委員長 筒井 寛
- 副委員長 中川廣美
- 委員 北川重信
- 〃 下村佳史
- 〃 上田井良二
- 〃 中谷一輝

新型コロナウイルス感染症の流行状況により、掲載の内容は今後変更になる可能性があります。